

<p>【イベント名】 第43回 APAN 会議 JIPMER</p>	<p>【概要】 第2回のJIPMER医療ワーキンググループセッションを開催することができたのは素晴らしい経験となった。セッションでは、胃腸の低侵襲手術に注目し、良い評価を得ている施設からの質の高い学術的内容は参加者から非常に好評だった。短時間の接続トラブルはあったものの、全体的な技術の質に問題は無かった。皆様のご協力と積極的な参加に感謝したい。</p>
<p>【期日】 2017.02.13</p>	
<p>【会場】 インド ハビタット センター (インド), ジャワハルラー 医学教育研究大学 (インド), 肝胆道科学センター (インド), ラジブ ガンジー癌研究センター (インド), チェンナイ グローバルホスピタルズ (インド), ケラニヤ大学 (スリランカ), BP コイララ健康科学大学 (ネパール), ネパール癌研究病院 (ネパール), カトマンズモデル病院 (ネパール)</p>	



会場モデレータのDr. Sun ceep (左)とDr. 森山 (右)。

撮影場所：インド ハビタット センター



モニタに映し出される9地点の様子。

撮影場所：九州大学病院



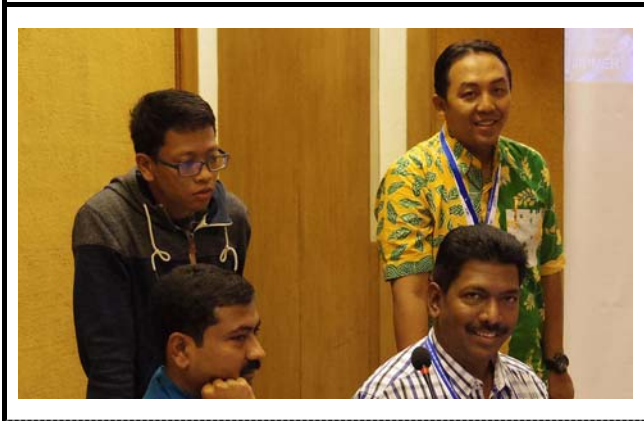
提示されたCTの映像。

撮影場所：九州大学病院



提示された内視鏡手術動画。

撮影場所：インド ハビタット センター



会を支えるエンジニアたち。

撮影場所：インド ハビタット センター



カトマンズモデル病院での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院